

センターだより

第46号

平成29年7月14日 発行

Aomori Prefectural School Education Center
青森県総合学校教育センター
〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2
☎017-764-1997 FAX017-728-6351

特別支援教育課の紹介

特別支援教育課長 中村 紹子

特別支援教育に関する研修・研究、情報提供、教育相談等を主に担当しています。

まだ申し込み
可能な8月以降
開催講座を
紹介します！



タブレットPCを活用した授業づくり
(特別支援教育)
研修講座

8/30(水)

※定員あり

教育相談
(特別支援教育)
研修講座

9/20(水)

通常の学級に
おける
「特別支援教育」
研修講座

10/19(木)

重複障害児の
指導法
研修講座

11/15(水)

一緒に学びませんか！お待ちしております。
Webでお申し込みください。

【特別支援教育教材・教具展示会】

7月18日(火)～8月18日(金)



特別な支援を必要とする子どもを指導する際に役立つ教材・教具を展示します。

☆小・中・高等学校の先生方も、お気軽に足を運んでみてください。

目からウロコの、ヒントが見つかることも！

【特別支援教育セミナー】

「読み書き」につまずきのある子へのサポート

9月30日(土)13:00～16:00

講師：金沢星稜大学教授 河野 俊寛 氏

WebまたはFAXでお申し込みください。

9月27日まで

<http://www.edu-c.pref.aomori.jp>

FAX: 017-764-1992



教育相談課の紹介

教育相談課長 木村 浩

①電話や面接による教育相談、②こころの教育相談センター運営と適応指導、③児童生徒理解や人間関係づくり等生徒指導にかかわる講座・セミナーの運営と学校等現場への研修講師の派遣を行っています。

①電話・面接相談

幼児、児童及び生徒の教育に関する諸問題について、本人・保護者・教員及び教育関係者の相談に応じています。心身の発達や性格・行動上で気になること、学習のつまずきや遅れ、不登校、いじめなど教育全般に関して、不安や悩みの解消に向けて、電話・面接相談に応じます。

②適応指導教室

不登校状態にある県内全域の児童生徒（小中高校生）に対し、学校への再登校や社会的な自立を目指し指導・支援を行っています。教育相談課員のほか8名の指導員が連携し、日常の学習活動や動物ふれあい体験・宿泊体験なども行っています。

③講座・セミナー、学校等支援講師派遣

教育相談課は、いじめ・不登校・保護者対応等の生徒指導に関する講座やセミナーのほか、より良い人間関係を築き、信頼関係に基づいた学級・学年経営に役立つ児童生徒理解の仕方等、喫緊の教育課題を取り上げた講座を準備しています。

また、各学校の校内研修や、諸研究団体の研修会等にも要請に応じて講師を派遣しています。今年度は、現在のところ「児童生徒理解のための調査法の活用」（アセス等）についての講義・演習の依頼が多くなっています。

学校サポート関連事業のご紹介

1 学校等支援講師派遣事業（校内研修に講師を派遣します）

学校が抱える教育課題の解決に向け、教職員等の資質・能力向上を図るための校内研修に講師として指導主事を派遣し、校内研修の活性化を図るとともに学校の教育活動を支援する事業です。多様な課題への対応のためのアウトリーチ型の研修としてご活用ください。

テーマ① 教科・領域 他

- ★学習指導要領に即した教科指導の在り方
- ★これからの学びにつながる授業力向上
- ★主体的・対話的で深い学びの授業づくり
- ★学習状況調査問題と結果の活用
- ★学習指導要領に即した領域指導の在り方
- ★道徳教育
- ★キャリア教育
- ★学校のユニバーサルデザイン

テーマ② 教育相談 他

- ◆児童・生徒理解のための調査法の活用（「アセス」や「Q-U」の理解と活用）
- ◆人間関係づくり（構成的グループ・エンカウンターなど）
- ◆面接相談の進め方（教育カウンセリングの基本）
- ◆ストレスマネジメント
- ◆いじめへの対応
- ◆不登校への対応
- ◆保護者への対応

テーマ③ 情報化への対応

- 授業におけるICT活用について
- 個人情報取扱と情報セキュリティについて
- 情報モラルの指導について
- ソフトウェアの活用（表計算、プレゼン、ソフトウェアの連携等）

テーマ④ 特別支援教育

- ▼特別な配慮が必要な児童生徒への支援
- ▼インクルーシブ教育システムの基礎知識
- ▼個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成
- ▼障害特性に応じた指導

※テーマによっては、スケジュール調整により要望に応じられない場合があります。

平成28年度は、約220件の申込があり、200件以上の研修に派遣しました！



2 教科指導等サポート事業（教科指導について情報提供します）

県内教職員から寄せられる教科指導等についての質問に対して的確な情報を提供し、教職員をサポートする事業です。電話・FAX、電子メール及び訪問によりサポートします。県立高校初任者や、特別支援学校中堅教諭等資質向上研修対象者の教科指導への指導・助言も行います。

領域	サポート内容
教科	各教科の効果的な指導方法他
教科外	総合的な学習の時間等についての効果的な指導方法他
研修講座内容	当センターの研修講座等の内容についての質問等

学校サポートについて

青森県総合学校教育センターでは、県内にある学校の教育活動をサポートします。

学校等支援講師派遣事業

学校が抱える教育課題等の解決に向けて、教職員等の資質・能力向上を図るための校内研修等に講師として指導主事を派遣し、校内研修の活性化を図るとともに学校の教育活動を支援します。

[詳しくはこちらをクリックしてください。](#)

申込は簡単！センターHPのこちらから！

教科指導等サポート事業

県内教職員から寄せられる教科指導等についての質問に対して、電話・FAX・電子メール、訪問等により情報提供をします。

[詳しくはこちらをクリックしてください。](#)

あおもり教育フェスタ2017 - 青森県総合学校教育センター研究発表 -

期 日
平成29年11月24日 (金)
平成29年11月25日 (土)

場 所
青森県総合学校教育センター

= 予定している主な内容 =

- 11月24日 (金)**
 - ・ 研究員研究発表
 - ※「学力向上フォーラム」同時開催
 - ・ 特別支援教育教材・支援機器等地域展示会
 - ※国立特別支援教育総合研究所が保有する教材・支援機器の紹介。直接触れて体験できます。
 - ・ 研究員研究及びプロジェクト研究展示
 - ・ junijuni展示 他
- 11月25日 (土)**
 - ・ 講演会
 - ・ 特別支援教育教材・支援機器等地域展示会
 - ・ 研究員研究及びプロジェクト研究展示
 - ・ junijuni展示 他

講演会演題：「『主体的・対話的で深い学び』を見取る評価の在り方について」

講師：京都大学大学院教育学研究科
特任教授 北原琢也 氏 9:30~12:30 大研修室

■■■ 昨年の参加者の感想 ■■■

- 研究員研究発表について
 - 今現在かかえている問題について、たくさんの方の方法を示唆していただき発表が多く、勉強になりました。学校に帰って試してみたいと思います。
- プロジェクト研究発表について
 - 情報モラルやICT (タブレット) 等、現場ニーズに応える研究になっていて勉強になりました。
 - アクティブ・ラーニングを実際に体験しました。実際の授業でやってみようと思います。
 - 校内研修活性化のアイデアブックは大変参考になりました。いいおみやげです。ありがとうございます。
- フェスタ全体について
 - 今年初めて参加させていただきましたが、とても勉強になりました。来年度もぜひ参加したいと思います。
 - 研究の発表も興味深く、活用できるものばかりで大変勉強になりました。講演もすばしかったです。
 - 昨年もそうでしたが、講演がとても勉強になります。
 - 1コマが40分程度で、たくさん発表を聞いて大変よかったです。もっと多くの先生方に参加してもらいたいと思いました。

青森県総合学校教育センターWebページで適宜、情報提供いたします。
<http://www.edu-c.pref.aomori.jp/> * 申込http://www.edu-c.pref.aomori.jp/?page_id=247



特色ある講座のご紹介

申込み〆切りは、
講座開催日の4週間前です。

教育相談に関わる研修講座「今日から始める」シリーズ

D II 今日から始める
不登校対策研修講座

8月29日 (火)
講義・演習
「不登校の理解と保護者対応」

講師：開善塾教育相談研究所
所長 藤崎 育子 氏

不登校児童生徒について、未然防止・初期対応・自立支援の段階を意識した対応を理解し見識を深める講座です。全国の不登校児童生徒約2000人を学校に戻した開善塾教育相談研究所所長の藤崎育子氏の多種多様な対応や配慮を知ること、今そこにいる子どもへの支援のヒントを見つけに来ませんか？

D 12 今日から始める
いじめ対策研修講座

9月5日 (火)
講義・演習
「危機意識の持続と
組織対応について」

講師：神田外語大学
教授 嶋崎 政男 氏

学校現場で「いじめ」をどう捉えればよいのか、「いじめ」に対応する実践力ある学校組織はどうあればいいのか、いじめ防止対策基本方針改正の動向とともに学んでいきます。また、子供自身が一番苦しい時に自ら援助を求めたり、心の回復力を身に付けたりするための教育法の視点を取り入れていきます。

D 13 今日から始める保護者
対応研修講座

9月15日 (金)
講義・演習
「保護者理解と信頼関係を
築くための対応」

講師：明治大学
教授 諸富 祥彦 氏

我々教員にとって、子供を教育する最大のパートナーは「保護者」です。家庭と学校が手を取り合うことで、子供は安心して生活を送ることができ、また教育効果も上がります。さまざまな保護者がいますが、ぜひ本講座で保護者対応の基礎・基本そして実践と一緒に学びましょう。教員が元気になれる講座です。